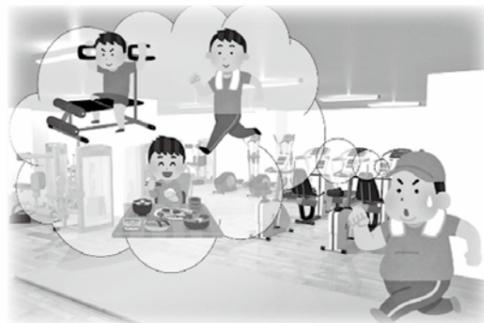


Ⅱ 育みます！優しさと元気のまち(福祉・子育て・健康分野)

健康づくり事業 619万円

高血圧症や糖尿病等の生活習慣病等を予防するため、活動量計や体組成計等を使った健康管理、保健指導、各種セミナー等を実施し、市民の健康維持、意識向上を図ります。



放課後児童健全育成事業 3,821万3千円

三吉地区児童の学童保育の受け入れを小学校1年生から6年生まで可能にするため、小学校の隣接地に学童保育施設を建て、学童保育の充実を図ります。



産後うつ予防対策事業 691万8千円

産後うつ予防や新生児への虐待を防止するため、出産後間もない産婦に対する健康診査や臨床心理士による相談業務を充実させ、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を整備します。

在宅医療・介護連携推進事業 839万3千円

医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることが出来るよう、在宅医療・介護連携支援センターを設置し、医療と介護サービスを一体的に提供できる体制を整えます。



産科分娩の再開 8,401万円

4月より産婦人科が本格的に稼働することに伴い、出産の際に必要な機材を充実させ、安心して出産ができる環境を整えます。

■その他の主な事業

ママ・パパにやさしいまちづくり事業 35万円
生活支援体制整備事業 410万2千円



平成30年度の主な事業

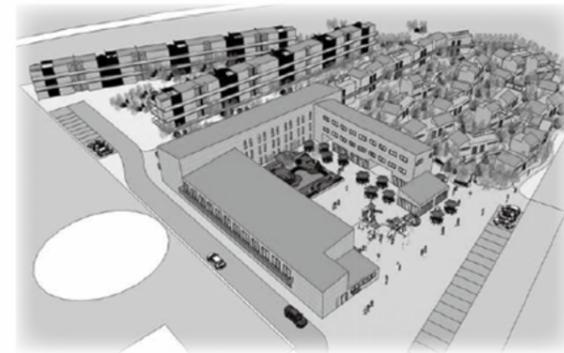
今年度、新規・拡充する事業などを紹介します。

I 創ります！しごととくらしの充実したまち(産業・基盤分野)

生涯活躍のまち・つる事業(都留市版C C R C推進事業)2億5,132万2千円

『民の力』を活用し、元気な高齢者を地域に呼び込む生涯活躍のまち・つる事業を、市内に立地する3大学等と、各種事業者からなる事業主体組織と連携して展開することによって、新規雇用の創出と、高齢者をターゲットとした地場産業の振興と新規創業を支援します。

また、大学相互・大学と市の連携を図り、質の高いプログラムを提供し、まち全体の魅力を向上させていくことで、地域の総合力を向上させ、『市民全体の豊かな暮らし』を実現します。



(1)【仮称】生涯活躍のまち・つる推進センター設立

本市と本事業に関わる企業団体等が連携し、生涯活躍のまち・つる事業をマネジメントする組織として『【仮称】生涯活躍のまち・つる推進センター』を、一般社団法人またはNPO法人などの法人格を持つ組織として立ち上げ、各種プログラムの実施や市内企業からの簡易な仕事を受託し、登録した中高年齢者層を中心に仕事を紹介する『ワークシェアリング』の構築をセンターに委託するなど、まち全体で生涯活躍のまちを実現するための取り組みを進めていきます。

(2)移住促進の強化

「生涯活躍のまち・つる」事業実現のために展開する2つのプロジェクト(単独型居住プロジェクト・複合型居住プロジェクト)において、施設への入居希望者やこれに伴う移住希望者を確保するための移住施策を重点的に展開します。



(3)複合型プロジェクトの推進

市有地を4活用し、民間事業者による事業地開発等を行い、PPP(官民連携)形式による『生涯活躍のまち・つる』事業を拡充します。PPPによる土地活用を進めるため、引き続き、『都留市C C R C構想研究会』を開催し、エリア整備の方向性を決定していきます。

高収益作物導入事業 433万2千円

市内における果樹等の高収益作物の栽培の適否を検証するため、前年度に開設した果樹を栽培する実証ほ場の運営を本格的に開始し、高収益作物の導入についての検証結果を農家に普及することにより、農家の所得向上や新たな物産品の開発を積極的に推進します。



富士の麓の小さな城下町振興事業 1,575万1千円

外国人観光客を始めとした本市への来訪者の増加を図るため、電動機付自転車の貸出によるまち歩きやシャワークライミング(溪流登り)、宿泊体験の実施するとともに、地域資源の発掘と情報発信の強化、観光客の受け皿体制の整備、各種観光イベント等の開催など、民間事業者と連携し、本市の観光産業をさらに推進していきます。

■その他の主な事業

中山間地域総合整備事業 3,348万円
農地集積集約化対策事業 500万円
有害鳥獣対策事業 893万8千円
ものづくり開発促進事業 200万円
総合運動公園(楽山球場)改修事業 7,200万円

